

令和5年度
北海道立三岸好太郎美術館年報

(目次)

	ページ
1 令和5年度事業一覧	1
2 令和5年度展覧会開催状況	2
3 令和5年度展覧会別観覧者数	3
4 令和5年度曜日別・祝日別観覧者数	4
5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合	5
6 令和5年度学校関係利用状況（展覧会観覧）	6
7 令和5年度教育普及活動等	7～10
8 作品収集状況	11～12
9 美術作品の貸出	13
10 資料・情報関係	14～15

1 令和5年度事業一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
祝日等開館	29日(土)	3(水)～5日(金)		17日(月)	11日(金)	18日(月)、23日(土)	9日(月)	3日(金)、23日(木)		8日(月)	11日(日)、23日(金)	20日(水)
月曜日以外の休館日	1日(土)～2日(日)、4日(火)～6日(木)、19日(水)～23日(日)、25日(火)～28日(金)			6日(木)～9日(日)、11日(火)～14日(金) 18日(火)		19日(火)、27日(水)～30日(土)	1日(日)、3日(火)～6日(金)、10日(火)		6日(水)～10日(日)、12日(火)～15日(金)、29日(金)～31日(日)	2日(火)～3日(水)、9日(火)	13日(火)	29日(金)～31日(日)

展覧会	所蔵品展 第1期 デコボコン ポジション ◎スポット展示 「《立てる道化》が絵本になった!」 4/7(金)～ 4/18(火) (10日間) *前年度 より継続	所蔵品展第2期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 道産子が行く。 4/29(土)～7/5(水) (58日間)	所蔵品展プレミアム 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 おばけのマールとたからもの 7/15(土)～9/26(火) (63日間)	特別展 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 三岸好太郎再発見! 10/7(土)～12/5(火) (52日間)	所蔵品展第4期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 恋する画家の陶酔ざんまい 12/16(土)～4/18(木) (81日間+12日間) ■同時開催 AGH事業 mima-no-me #みまのめ〈VOL.9〉 12/16(土)～2/25(日) (56日間)
-----	--	---	--	--	--

《所蔵品展観覧料》

一般510円(団体420円)、高校・大学生250円(団体170円)
近代美術館「近美コレクション」との共通観覧券
一般830円(団体670円)、高校・大学生410円(団体270円)

* 65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは無料
* 高校生は、土曜日、こどもの日、文化の日ならびに学校の活動で利用する場合は無料

2 令和5年度展覧会開催状況

1 所蔵品展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
第1期 ■デコボコンポジション ■スポット展示 「《立てる道化》が絵本になった！」	■凸凹やザラザラの質感、厚塗りの画面をひっかく描線、貼絵（パビエ・コレ）など、三岸の実験的表現に注目して代表作を紹介した。 ■札幌在住のやまだなおとが《立てる道化》をモチーフに制作した絵本原画などを紹介した。	令和5年4月7日（金） ～18日（火） * 令和4年度からの継続	10	360人	36人	
第2期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■道産子が行く。	■新しい絵画の創造をめざして、激動する1920 - 30年代の美術界を、たくましく自由奔放に歩んだ道産子・三岸好太郎。その個性的な歩みを「道産子」をキーワードに紹介した。	令和5年4月29日（土） ～7月5日（水）	58	2,763人	48人	
所蔵品展プレミアム 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■おばけのマールとたからもの	■札幌発の人気絵本シリーズ『おばけのマール』（え・なかいいい、ぶん・けーたろう）シリーズ第4弾として2008年に誕生したのが、当館を舞台とする『おばけのマールとちいさなびじゅつかん』。本作の原画と合わせ、当館に関連する他の2冊の絵本原画を、絵本のなかに登場する当館のコレクションと合わせて紹介した。	令和5年7月15日（土） ～9月26日（火）	63	4,362人	69人	
第4期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■恋する画家の陶酔ざんまい ■アートギャラリー北海道 mima-no-me #みまのめ 〈VOL.9〉 (2024年2月25日まで)	■「陶酔」をキーワードに、モダンなライフ・スタイル、エキゾティックな世界、女神（ミューズ）たち、音楽からのインスピレーションなど、好太郎の心をふるわせたモチーフを通して、好太郎の表現世界の魅力を紹介した。 ■北海道ゆかりの若い作家を紹介するシリーズ企画9回目。20～30代の作家4名（岡崎莉望、川尻舜、梶田みなみ、中村まり子）の作品展示。	令和5年12月16日（土） ～ 令和6年3月28日（木） * 「恋する画家の陶酔ざんまい」は翌年度に継続（～4/18〔木〕）	80	2,624人	33人	
計			211日	10,109人	48人	

2 特別展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
特別展 ■三岸好太郎再発見！ ■同時開催 もっと知りたい三岸アトリエ	■三岸好太郎生誕120年、新館開館40年の節目に当たり、その画業と作品を改めて見つめなおし、トラピスト修道院滞在に係る新資料なども交えながら、好太郎の足跡と芸術の特質を丁寧に振り返った。 ■バウハウスに関心を深めた三岸が、晩年夢を膨らませた鷺宮の新アトリエを、竣工時の写真と資料により詳しく紹介した。	令和4年7月16日（土） ～9月25日（日）	52	1,892人	36人	
計			52日	1,892人	36人	
合計			263日	12,001人	46人	

3 令和5年度展覧会別観覧者数

1 所蔵品展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
第1期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■デコボコンポジション ■スポット展示 「《立てる道化》が絵本になった！」	道単	10日	360人	
第2期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■道産子が行く。	道単	58日	2,763人	
所蔵品展プレミアム 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■おばけのマールとたからもの	道単	63日	4,362人	
第4期 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■恋する画家の陶酔ざんまい ■同時開催 アートギャラリー北海道 mimano-me #みまのめ〈VOL.9〉	道単	80日	2,624人	
計		211日	10,109人	

2 特別展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
特別展 三岸好太郎生誕120年・新館開館40年 ■三岸好太郎再発見！ ■同時開催 アトリエへようこそ	道単	52日	1,892人	
計		52日	1,892人	

◎増減

区分	令和4年度	令和5年度	増減（R5-R4）	過去平均*	令和5年度と過去平均の比較
所蔵品展	6,709人	10,109人	3,400人		
特別展	2,512人	1,892人	▲620人		
計	9,221人	12,001人	2,780人	18,575人	▲6,574人

*過去平均は、観覧料が有料化した昭和63年度以降の観覧者数累計より算出。

4 令和5年度曜日別・祝日別観覧者数 (特別展・所蔵品展合計)

区分	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均
平日	127日	6,367人	50人	159日	5,114人	32人	160日	6,451人	40人
土曜日	36日	2,265人	63人	45日	1,633人	36人	44日	2,247人	51人
日曜日	36日	2,179人	61人	46日	1,820人	40人	45日	2,172人	48人
祝日	13日	989人	76人	15日	654人	44人	14日	1,131人	75人
計	212日	11,800人	56人	265日	9,221人	35人	263日	12,001人	46人

(令和5年度祝日観覧者数)

月日	祝日	観覧者数
4月29日(土)	昭和の日	57人
5月3日(水)	憲法記念日	47人
5月4日(木)	みどりの日	63人
5月5日(金)	子どもの日	60人
7月17日(月)	海の日	365人
8月11日(金)	山の日	49人
9月18日(月)	敬老の日	93人
9月23日(土)	秋分の日	96人
10月9日(月)	スポーツの日	47人
11月3日(金)	文化の日	78人
11月23日(木)	勤労感謝の日	46人
1月8日(月)	成人の日	
2月11日(日)	建国記念日	31人
2月23日(金)	天皇誕生日	49人
3月20日(水)	春分の日	50人
	計	1,131人
7月17日(月)	どうみんの日	365人

5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合

年度	所蔵品展					特別展				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計			小・中	高・大	計	
令和3年度	5,531人	139人	362人	501人	9.1%	6,269人	110人	250人	360人	5.7%
令和4年度	6,709人	291人	649人	940人	14.0%	2,512人	74人	291人	365人	14.5%
令和5年度	10,109人	844人	926人	1,770人	17.5%	1,892人	26人	134人	160人	8.5%
平均	7,450人	425人	646人	1,070人	13.5%	3,558人	70人	225人	295人	9.6%

年度	合計（所蔵品展＋特別展）				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計	
令和3年度	11,800人	249人	612人	861人	7.3%
令和4年度	9,221人	365人	940人	1,305人	14.2%
令和5年度	12,001人	870人	1,060人	1,930人	16.1%
平均	11,007人	495人	871人	1,365人	12.5%

6 令和5年度学校関係利用状況(展覧会観覧)

月 日	学校名	生徒数	引率
5月	札幌市立八条小学校中学校	42人	2人
	恵庭市立恵庭中学校	18人	1人
	新十津川町立新十津川中学校	5人	
	長沼町立長沼中学校	5人	
	札幌市立中央幼稚園	20人	5人
	北海道高等学校文化連盟石狩支部	108人	16人
	札幌市立平岡緑中学校	21人	
月計	7校	219人	24人
6月	札幌市立栄町中学校	12人	1人
	札幌市立北陽中学校	6人	
	札幌市立稲穂中学校	7人	
	浦臼町立浦臼小学校	5人	
	札幌市立厚別中学校	5人	
	札幌市立陵陽中学校	7人	
月計	6校	42人	1人
7月	札幌市立白石中学校美術部	4人	1人
	恵庭市立恵明中学校美術部	28人	1人
月計	2校	32人	2人
8月	余市町立東中学校文化部	9人	2人
	札幌国際大学朝地信介ゼミ	10人	3人
	市立札幌平岸高等学校美術部	21人	2人
	北海道札幌北陵高等学校	24人	1人
	札幌静修高等学校	6人	1人
	北海道札幌工業高等学校	3人	
	長万部町立長万部中学校	4人	
	北海道教育大学岩見沢校	21人	1人
月計	8校	98人	10人
9月	札幌市立中央幼稚園	21人	4人
	大空町立東藻琴中学校	4人	
	帯広市立栄小学校	7人	
	伊達市立伊達中学校	6人	
	札幌市立中央幼稚園	15人	4人
	私立新潟青陵高等学校	4人	
月計	6校	57人	8人

月 日	学校名	生徒数	引率
10月	北海道えりも高等学校	1人	1人
	北広島市立大曲中学校	4人	
	岩見沢市立光陵中学校	6人	
	星槎国際高等学校	4人	
月計	4校	15人	1人
11月	余市養護学校高等部オンラインアート教室	7人	3人
	札幌科学技術専門学校	7人	2人
	安城学園岡崎城西高等学校	7人	
	伊吹高等学校	3人	
	市立札幌大通高等学校	22人	2人
	静岡県立富士東高等学校	3人	
月計	6校	49人	7人
12月	札幌市立北九条小学校出前講座	85人	3人
月計	1校	85人	3人
1月	北海道教育大学岩見沢校	10人	1人
月計	1校	10人	1人
3月	札幌日本大学高等学校	25人	3人
月計	1校	25人	3人

学校の教育利用 合計 42校 692人

(学校種別毎内訳)			
区分	学校数	生徒数	引率
幼稚園	3校	56人	13人
小学校	3校	97人	3人
中学校	18校	193人	8人
高等学校	14校	238人	29人
大学等	4校	48人	7人
計	42校	632人	60人

7 令和5年度教育普及活動等

①講演・講座等

事業名／タイトル		日 時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備 考	計
美術講演会*	美術館開館の頃	11月5日（日）14:00～15:30	特別展開連事業として開催。北海道立美術館（三岸好太郎記念室）開館の頃等を振り返りながら、三岸好太郎の芸術、その魅力の源泉について、お話しいただいた。	三岸太郎氏	56人		56人
ギャラリー・トーク	三岸アトリエへの招待	10月28日（土）14:00～15:00	「三岸アトリエ」の保存管理に携わる講師に、国内最古の現存木造モダニズム建築である当該建物の魅力についてお話しいただいた。	山本愛子氏	42人		42人

*北海道立近代美術館講堂を会場として使用。特記のないものはすべて当館展示室。

講演・講座等 計 98人

②音楽事業（コンサート等）

事業名／タイトル		日 時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備 考	計
美術館コンサート等	マール記念日読み聞かせ付きコンサート	8月5日（土）	マールが当館にやってきて15年目を記念して、展覧会開催にあわせて『おぼけのマール』シリーズにちなんだ読み聞かせを織り交ぜたミュージアム・コンサートを開催。	デュオ・クレア（ピアノ：石黒由佳 チェロ：中島杏子） 竹内亜紗子（歌・読み聞かせ）	79人		79人
	芸術週間ミュージアムコンサート	11月3日（金）	20世紀初頭のバリで大流行した、アコーディオン中心のアンサンブルによって演奏される、大衆音楽「バル・ミュゼット」のコンサートを開催。	バル・ミュゼット楽団LaZone	46人		46人

音楽事業 計 125人

③ワークショップ、自由工作等

事業名／タイトル		日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
鑑賞プログラム	たんけん美術館（なつ・ふゆ）	7月15日（土）～9月26日（火） 12月16日（土）～2月25日（日）	三岸作品のワークシートやぬり絵に取り組みながら作品鑑賞を深めてもらうプログラム。夏休み、冬休みにあわせて開催。		1,041人		1,041人
マール記念日	マール記念日	8月5日（土）	読み聞かせ付きコンサートの実施やたんけん美術館によるクイズやぬり絵などの実施。		計上済		計上済
知事公館・近美エリアイベント	文化財・博物館課主催事業への協力	10月7日（土）～10月9日（月）9:30～16:30	参加者のエリア内周遊を促し、自然や環境の素晴らしさを知ってもらうクイズスタンプラリーへの協力。		114人		114人
自由工作	「三岸好太郎美術館が折り紙になった！」	10月7日（土）～12月5日（火）	一枚の紙を折り切りして三岸好太郎美術館の建築を立ち上がらせる、「折り紙建築」の設計図を用意。「折り紙建築」の造形を通し、当館の建築をより深く知ってもらう機会となった。	協力：シモモトヒデノリ氏 （origami kentiku士）	未集計		未集計

ワークショップ等 1,155人

7 令和5年度教育普及活動等

④展示解説等

事業名／タイトル		日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
所蔵品展展示解説	ボランティア展示解説	火～土曜日（祝日を除く）13：00～15：00	北海道美術館協力会解説部ボランティアによる所蔵品展展示解説。特別展でも実施（三岸好太郎作品および近代美術館所蔵作品）。	北海道美術館協力会解説部ボランティア	503人		503人
	開館記念日展示解説	7月1日（土） 11:00～11:30	学芸員による所蔵品展「おぼけのマールとたからもの」の展示解説。作品の見どころなどを解説した。	井内佳津恵（当館上席専門員）	23人		23人
	カルチャーナイト	7月21日（金） 18:30～19:00	学芸員による所蔵品展「おぼけのマールとたからもの」の展示解説。作品の見どころなどを解説した。	井内佳津恵（当館上席専門員）	28人		28人
アーティスト・トーク	＃みまのめ（VOL.9）アーティスト・トーク	1月13日（土）、1月27日（土）、2月17日（土） 各日11:00～11:30	「＃みまのめ（VOL.9）」展（アートギャラリー北海道事業）の関連事業として、出品作家が自身の作品を解説するツアーを担当学芸員が聞き手に行った。	川尻舜氏、梶田みなみ氏、中村まり子氏／光岡幸治（道立近代美術館上席専門員）、野田佳奈子（同学芸員）	89人		89人
学芸員のギャラリートーク	「三岸好太郎再発見！」展 ギャラリー・トーク 「好太郎、魅力再発見！」	10月8日（日）・10月29日（日）・11月19日（日）・12月3日（日） 各日14:00～14:30	「三岸好太郎再発見！」展にあわせて、学芸員が毎回作品を変えながら、1点の作品について深く語るギャラリー・トークを開催した。	井内佳津恵（当館上席専門員）	51人		51人
	恋する画家の陶酔ざんまいギャラリー・トーク	12月24日（日）・1月14日（日）・1月28日（日）・2月18日（日）・3月10日（日）・3月24日（日） 各日14:00～14:30	「恋する画家の陶酔ざんまい」展にあわせて、学芸員が毎回作品を変えながら、1点の作品について深く語るギャラリー・トークを開催した。	井内佳津恵（当館上席専門員）	67人		67人

展示解説等 計 761人

⑤学校教育との連携協力

事業名／タイトル・学校		日 程	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
博物館実習協力	道立近代美術館博物館実習への協力 三岸好太郎美術館の施設・展覧会見学	8月3日（木） 13:00～14:00	道立近代美術館博物館実習のプログラムにおける「三岸好太郎美術館の施設・展覧会見学」に協力し、実習生の見学を受け入れ、当館の活動・施設等の概要を講義し、その後展覧会を自由観覧。	指導：井内佳津恵（当館上席専門員）	14人		72人
指導者研修	三岸好太郎美術館の見学	7月27日（木）、1月11日（木）	長期休業期間中の教員を対象に美術館活動と活用方法についての研修 （近代美術館で主実施、三岸美術館は見学受入）	解説：井内佳津恵（当館上席専門員）	2人	夏2名 冬3名（三岸未利用）	
学校との授業連携	北海道教育大学岩見沢校	8月31日（木）	各学校の授業内容に応じて、展示の内容について詳しく説明。	解説：井内佳津恵（当館上席専門員）	22人		
	札幌市立大通高校	11月22日（水）			24人		
	余市養護学校高等部（オンラインアート教室）	11月8日（水）	学校と美術館展示室をオンラインで結んだ鑑賞授業	撮影：熊谷麻美、河本真夕（近代美術館学芸員） 解説：井内佳津恵（当館上席専門員）	10人		
職業体験の受け入れ	未実施						
自主研修等の受け入れ	未実施						

連携協力 計 72人

7 令和4年度教育普及活動等

⑥館外活動・館外講座等

事業名／タイトル・実施場所		日 程	内容等	講師／展示作品	参加者数	備 考	計
館外講座	札幌市立北九条小学校	12月20日(水) 10:50～11:35	三岸好太郎の母校・北九条小学校の3年生の特別授業「郷土の先輩に学ぶ」で、三岸好太郎と美術館について紹介。演題「120年前生まれの大先輩。三岸好太郎ってどんな人？」	解説：井内佳津恵（当館上席専門員）	88人		88人
館外展示	知事室秘書課	令和4年7月23日(土)～令和5年7月9日(日) 令和5年7月9日(日)～令和6年7月31日(水)	北海道庁・知事応接室での作品展示	展示作品： 《茶畑》0-25（～7/9 知事応接室） 《菊の花の静物》0-85（7/9～ 知事応接室）	未集計		
	ミギシ・サテライト	令和5年3月17日～令和6年3月14日	北葉楼札幌本館（旧北海道立三岸好太郎美術館）活用事業に係る北海道教育委員会と（資）ホリホールディングスとの協定に基づき、当館の所蔵作品を展示。約3ヶ月ごとに展示替。	展示作品： 《鎌倉風景》0-72（3/17～6/15） 《花》0-88（6/16～9/14） 《風景》R-33（9/15～12/14） 《貝殻と蝶》0-71（12/15～3/14）	未集計		

館外活動・館外講座等 88人

⑦地域の団体等との連携協力

事業名／タイトル		日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
ボランティアへの指導・助言	三岸美術館の展示に関する研修	4月「道産子が行く。」展 7月「おばけのマーブルとたからもの」展	三岸美術館での解説が初めてとなる北海道美術館協会のボランティアが作成した展覧会の解説シナリオについて、指導・助言を行った。	指導：井内佳津恵（当館上席専門員）	4人		332人
北海道美術館協会の事業への共催または後援	美術講座	5月11日(木)～6月8日(木)	共催	会場：近代美術館	87人		
	美術講座プレミアム	9月～11月 全5回	共催	会場：近代美術館	81人	①②③④⑤ 81名	
	ジュニア・アートクラブ2023	11月4日(土)	後援	会場：近代美術館	18人		
	特別オリエンテーション	5月9日（火）、1月23日（火）	北海道美術館協会のボランティアを主対象に、各期の展示の趣旨や構成、出品作の特色、見どころ等について解説。	講師：井内佳津恵（当館上席専門員） （会場：三岸好太郎美術館）	142人	5/9 73人 1/23 69人	

連携協力 計 332人

7 令和5年度教育普及活動等

⑧図書並びに美術情報の閲覧

項目	利用月	内容	利用者数	備 考	計
図書コーナー	2023年4月	展示室2階に設置。三岸好太郎の画集、書籍、開催展覧会図録、紀要、年報、美術館報、その他関連図書・文献資料。美術館展覧会情報、「おばけのマヘル」シリーズ絵本等	50人		1,038人
	2023年5月		106人		
	2023年6月		118人		
	2023年7月		144人		
	2023年8月		120人		
	2023年9月		73人		
	2023年10月		103人		
	2023年11月		80人		
	2023年12月		42人		
	2024年1月		50人		
	2024年2月		71人		
	2024年3月		81人		

図書並びに美術情報の閲覧 計 1,038人

教育普及活動 計 3,669人

8 作品収集状況

(1)総括表

令和6年3月31日現在

区分	令和5年3月末 現在作品所蔵数		今回作品収集数				所蔵作品総数 (点)		令和5 年3月 末現在 受託作 品数	令和5年度受 託作品数	令和5年度 受託解除 作品数	令和6年3 月末現在 受託作品 数	作品総数(点)		令和5年3月末 現在資料所蔵数		今回資料収集数					資料総数(点)	
			基金 (点)	寄贈 (点)	管理換 (点)	計 (点)											購入(点)	寄贈(点)	管理換 (点)	登録変更 (点)	計(点)		
油彩	88	(34.1%)	0	0	0	0	88	(34.1%)	5	0	0	5	93	(35.2%)	4	(7.4%)	0	0	0	0	0	4	(7.4%)
日本画	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	1	(1.8%)	0	0	0	0	0	1	(1.8%)
水彩・素描	160	(62.0%)	0	0	0	0	160	(62.0%)	0	1	0	1	161	(61.0%)	3	(5.6%)	0	0	0	0	0	3	(5.6%)
版画	10	(3.9%)	0	0	0	0	10	(3.9%)	0	0	0	0	10	(3.8%)	5	(9.3%)	0	0	0	0	0	5	(9.3%)
彫刻	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	0	(0.0%)
工芸	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	8	(14.8%)	0	0	0	0	0	8	(14.8%)
デザイン	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	18	(33.3%)	0	0	0	0	0	18	(33.3%)
写真	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)	15	(27.8%)	0	0	0	0	0	15	(27.8%)
合計	258	(100.0%)	0	0	0	0	258	(100.0%)	5	1	0	6	0 264	(100.0%)	54	(100.0%)	0	0	0	0	0	54	(100.0%)

(2)令和5年（2023年）度収集作品の概要

収集区分	分野	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	備考
寄託	水彩・素描	三岸好太郎	南部の跳躍	昭和7年	水彩・コンテ・紙	41.8×29.2	

(3)その他

資料所蔵総数 計54点（三岸好太郎資料・関連資料〔油彩、水彩・素描、版画、工芸、装丁本、書簡、原稿、刊行物等〕＊関連作家含む）

8 作品収集状況

2024/3/31

(4) 年度別作品収集状況

年度 区分		昭和 42	43	47	50	53	54	56	57	58	59	60	62	63	平成 元	2	3	4	5	6	7	9	11	12	15	19	21	24	25	26	27	29	30	令和 1	3	5	計
油 彩	寄贈	60	1		1	1		1		1	管理換 △1			1		1				1			2	1			1			1	1						74
	購入		3				1	1	4					1	1			1		1														1			14
	寄託										1	1	2	△ 1	△ 1				2	△ 2	△ 1						1	1	1	△ 1		△ 1					5
水 彩・ 素描	寄贈	151										1										1		1									1		1		156
	購入						1										2									1											4
	寄託																																		1		1
版 画	寄贈	9		1																																	10
	購入																																				
	寄託																																				
年度収蔵数		220	4	1	1	1	2	2	4	1		1		2	1	1	2	1		2		1	2	1	1	1	1			1	1		1	1	1		258
年度寄託数											1	1	2	-1					2	-2	-1						1	1	1							1	6
年度総計		220	4	1	1	1	2	2	4	1	1	2	2	1	1	1	2	1	2		-1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1		1	1	1	264
累 計	所蔵	220	224	225	226	227	229	231	235	236	236	237	237	239	240	241	243	244	244	246	246	247	249	250	251	252	253	253	253	254	255	255	256	257	258	258	258
	寄託										1	2	4	3	3	3	3	3	5	3	2	2	2	2	2	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	6	6
	総計	220	224	225	226	227	229	231	235	236	237	239	241	242	243	244	246	247	249	249	248	249	251	252	253	254	256	257	258	259	260	260	261	262	263	264	264

(注) *両面作品 (0-59(1)(2)[オーケストラ／悪魔]、D-152(1)(2)[コンポジション／コンポジション]) は1点扱い。*当初の寄贈作品中、後に俣野第四郎作と判明した作品を昭和59年に近代美術館に管理換。
*昭和47年度の寄贈は《筆彩素描集 蝶と貝殻》(P-10)。当初別項目(図書)での受入であったが平成4年度に組替により版画作品登録とした。本表では、47年度にさかのぼって版画作品として計上。

(5) 収集区分別作品所蔵状況

2024年3月末

	寄贈	購入	所蔵計	寄託	総計
油彩	74	14	88	5	93
水彩・素描	156	4	160	1	161
版画	10		10		10
計	240	18	258	6	264

(参考)

※寄託作品 (6点) 「白百合」(S62)、「札幌郊外」(H1)、「植物園」(H24)
「大通公園(北海道風景)」(H26)、「金魚」(H29)、「南部の跳躍」(R5)
※俣野第四郎作品 (1点ー昭和43年寄贈) 「三岸好太郎像」
※その他所蔵資料 (三岸好太郎資料・関連資料) 計54点
(油彩、水彩・素描、版画、工芸、装丁本、書簡、刊行物等)

9 令和5年度 美術作品の貸出

	貸出先（会場名）	出品展覧会名／同会期	貸与作品・点数（展示期間）
1	知事室秘書課 （知事応接室）	知事応接室での作品展示 令和4年7月23日（土）～令和5年7月9日（日） 令和5年7月9日（日）～令和6年7月31日（水）	展示作品： 《茶畑》0-25（～7/9 知事応接室） 《菊の花の静物》0-85（7/9～ 知事応接室）
2	合資会社ホリホールディングス （北菓楼札幌本館）	ミギシ・サテライト （北菓楼札幌本館[旧北海道立三岸好太郎美術館]活用事業） 令和5年3月17日～令和6年3月14日 北菓楼札幌本館	《鎌倉風景》0-72（3/17～6/15） 《花》0-88（6/16～9/14） 《風景》R-33（9/15～12/14） 《貝殻と蝶》0-71（12/15～3/14）
3	北海道立帯広美術館	「見えない音を描く」展 令和5年7月15日～8月20日） 北海道立帯広美術館：《黄服少女》「貝殻旅行－三岸好太郎と節子展－」	《黄服少女》0-34 計1点
4	北海道立釧路芸術館	「かもめのももちちゃんとCats&Dogs」展 令和5年9月16日～11月26日 北海道立釧路芸術館	《ラケットを持つ少年と少女と犬》0-6 《黄八丈の男》0-4
5	国立アイヌ民族博物館	「ミナ ミナ 『おばけのマールとすてきなことば』」展 令和5年3月16日～5月12日 国立アイヌ民族博物館	《赤い肩かけの婦人像》0-16 《猫》0-39

計 作品11点

10 資料・情報関係

①刊行物

種別	刊行物名・内容	出版時期	備考
ワークシート	所蔵品展プレミアム「おぼけのマールとたからもの」ワークシート、所蔵品展「恋する画家の陶酔ざんまい」ワークシート	令和5年7月、12月	A4判4頁2種類（QならびにA）、A4判2ページ2種類（QならびにA）、それぞれ 簡易印刷 北海道立三岸好太郎美術館 編集・執筆
折紙建築	特別展同時開催展「もっと知りたい三岸アトリエ」展 折り紙建築台紙	令和5年10月	A4判2種類、簡易印刷 北海道立三岸好太郎美術館 編集・執筆
作家リーフレット	#みまのめVOL. 9の作家解説リーフレット (中村まり子、梶田みなみ、岡崎莉望、川尻舜)	令和5年12月	A4判4頁 北海道立近代美術館・北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行 *執筆：光岡幸治・野田佳奈子（北海道立近代美術館）
展覧会事業の案内	令和6年度の展覧会、教育事業を紹介	令和6年3月	北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行
美術館ニュース	mima mini news「てふてふが一匹韃靼海峡を渡って行った」 *三岸好太郎と詩人・安西冬衛に関する話題等を紹介	令和6年3月	A3判二つ折り 北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行

②特別観覧

目的	件数	内容	件数	備考
展示	2	デジタルデータの使用	2	
放映	1	デジタルデータの使用	1	
出版	9	デジタルデータの使用	9	
配信（ネット等）	0	デジタルデータの使用、撮影	0	

特別観覧 計12件

10 資料・情報関係

③ウェブサイト

項目	内容	利用月	アクセス件数／利用者数	備 考	計
ホームページでの情報発信	美術館ウェブサイト https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/mkb 美術館の活動内容・展覧会・イベント情報、コレクション情報、関連情報等をホームページで発信。適宜更新。	2023年4月	9,283件		125,369件
		2023年5月	9,197件		
		2023年6月	10,071件		
		2023年7月	15,981件		
		2023年8月	14,556件		
		2023年9月	12,447件		
		2023年10月	9,861件		
		2023年11月	9,680件		
		2023年12月	7,289件		
		2024年1月	8,333件		
		2024年2月	8,523件		
		2024年3月	10,148件		
		ウェブサイト利用 計			

④所蔵作品データ公開

「北海道デジタル図鑑」並びに文化庁による「文化遺産データベース」にて、ほぼ全作品の画像並びにデータを公開。

⑤ソーシャルメディア

ソーシャルメディア（ツイッター）を活用して、逐次的な情報提供と広報活動に取り組んだ。

ツイッターへの投稿数 335回 ツイッターのフォロワー数（定期通知者数） 令和6年3月31日現在 753名 （＊平成31年2月より開始）